

花づな

2009
Vol.33 

〔花づな〕

四季折々に咲き競う花ばなは、精いっぱい自分を自分らしく表現しているように見えます。
男女が明るい未来に向かって手をつなぎ合うことを「花づな」の名に託しています。

あなたと一緒に創(はじ)める 男女共同参画社会



～第1回～
男女共同参画週間
絵手紙募集

**104件のご応募
ありがとうございました。**

最優秀作品(南栄町 河辺敏朗さん)

男女共同参画週間(H21.6.23～29)において
募集した作品の中から選ばれました。

募集した絵手紙は、12月末まで
男女共同参画センターにて
展示しています。

<『花づな』リニューアル>

男女共生だよりとして第32号まで発行してきました『花づな』は、多くの市民のお手元に届くよう今号から「広報とよはし」と一緒に配布し、さらに読みやすく、分かりやすい紙面を心がけ、男女共同参画社会をめざす情報紙『花づな』として、リニューアルしました。

これまでの『花づな』は、男女共同参画課のホームページ

<http://www.city.toyohashi.aichi.jp/danjo/>にてご覧いただけます。



佐原光一 豊橋市長

男女共同参画社会は、男女が協力しあって、一緒につくる社会です。それは、家庭、職場、地域など私たちの身近な生活に大きく関わっています。市民の皆さんと一緒に男女共同参画を考える情報紙としてお届けします。

人生を自分から変えていこう!

性別にとらわれない生き方で、 見えない肩の荷がおりる?

喜びも責任も分かち合い、一人ひとりがいろいろな可能性を選択できる、
男女共同参画社会は、みんなでめざす社会です。



これまでの私たちの社会は、女性は家で家事をしたり、子育てをするなどして家庭を守る、
男性は外で働き生活を支え、それが当たり前とされてきました。

このような男女の性別役割分担意識や「男だから、女だから」という意識は、私たちの身近な
場面で登場し、ときには自分自身気付かずに無理をしたり、やりたいことをあきらめて
しまったこともあるのではないのでしょうか。

無理していませんか?



仕事や育児のストレス。心もからだも、悲鳴をあげているのに、男性だから、女性だからとガンバリすぎていませんか?



喜びも責任も分かち合って

家事、子育て、介護は女性に、家計は男性に負担が多く
かかりがちです。年次休暇や育児休暇を取得するなどして、
男女がお互いに協力し合い、仕事や家事、子育てを
共に担うことを考えてみましょう。思いやりの心も大切です。
喜びも責任も分かち合えば、喜びは大きく、負担は少なくな
るでしょう。

あきらめていませんか?

例えば女性の場合。

女性も社会に出て自分の力を発揮して働きたい。だけど、
仕事と家庭の両立は、とっても大変。「働くのは、家庭の
ことがきちんとやれる範囲でね(夫から)」、「家庭を
理由にすぐに休まれるようじゃ困るよ(職場から)」。
やっぱり、仕事も家庭もって、欲張りなのかな?



チャレンジしよう!

子どもから高齢者まで、みんなの暮らしにかかわる男女
共同参画。いろんなチャレンジをして、豊かな人生を送れる
ようレッツ・トライ!

<進学・仕事>

労働力不足や、企業の活性化のため、女性の力が期待
されています。従来、女子の進学が少なかった理工系分野
でも、女性の感性や視点が求められ、女性研究者、技術者
が求められています。

<家庭>

仕事と子育て両立パパ急増中!仕事の効率的な時間管理
や休みを調整してとるなど、家庭の時間を持つよう工夫
できることを探してみましょう。人生も充実し、家族の絆
もますます強まること間違いなし?!

<趣味を見つける? 地域に戻る?>

定年後も、元気な方が大勢います。趣味を見つけるのも
良いですし、自分にできる地域貢献をするのも一つの
選択として考えてみてください。あなたの力がきっと必要
とされています。

Change! とよはし



男女共同参画社会になると、こんなに変わる

【家庭では?】家庭生活の充実



いつも外で働くのは男性、
家にいるのは女性

様々な家庭のあり方がある

【職場では?】職場に活気



会議の中心は男性、女性は補佐役

男女が対等に参加している

【地域では?】地域力の向上



自治会、地域の集まりは男性中心

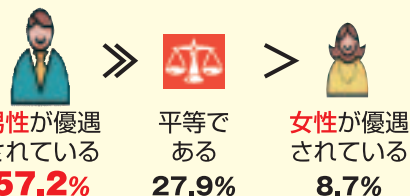
女性は補佐役ではなく、
企画や運営に参加している

イラスト: 明石市表現ハンドブック「すてきに男女を表現しましょう」より

調査報告

男女の地位は平等?
豊橋市民はどう思っているの?
各分野別に聞いてみました。

【家庭生活】



「男性が優遇されている」と感じる人の割合が多いものの、「平等である」と感じる人の割合は、過去の調査と比べると徐々に増加しています。

【職場】



「男性が優遇されている」と感じる人の割合が一番多く、3年前と比べても、さらに増加しています。

【地域活動】



「平等である」と感じる人の割合が一番多く、「家庭生活」、「職場」よりも、男女の平等が進んでいます。

あなたは どう思う? みんなの意識チェック! チェック&チェンジ!!

	チェック項目	自己評価	
Q1	男性も家事や育児を楽しむ時間が持てる社会になるとよい。	はい	いいえ
Q2	妻又は夫の仕事が忙しいときは、家族で家事を協力できる。	はい	いいえ
Q3	料理のできる男性は、かっこいいと思う。	はい	いいえ
Q4	やりたい仕事をしている女性は、イキイキと輝いている。	はい	いいえ
Q5	女性が上司であっても、「やりにくい」と感じない。	はい	いいえ
Q6	会議や打ち合わせで女性が積極的に意見をいうと、いろんな意見が出て、良い議論ができる。	はい	いいえ
Q7	自治会や学校の行事には、妻も夫も参加している。	はい	いいえ
Q8	パートナーに、1日1回以上「ありがとう」を言っている。	はい	いいえ
●	あなたの自己評価はいかがでしたか? 「はい」が7つ以上⇒最高レベル(神仏の域、文句なし) 「はい」が5つ以上⇒普通レベル(平凡な方、上を目指そう) 「はい」が4つ以下⇒要改善レベル(時代遅れ)	合計	合計

豊橋市の過去の調査と比べると、「平等である」と感じている人は、家庭生活、地域活動の分野において増加しています。しかし、「職場」での平等感の低さが気になります。

H20 豊橋市男女共同参画に関する市民意識調査より

男女共同参画社会の実現は、 21世紀の我が国社会を決定する最重要課題



本年は、男女共同参画社会基本法 施行10周年です (平成11年6月23日施行)

少子高齢化の進展、国内経済活動の成熟化等我が国の社会経済情勢の急速な変化に対応していく上で、男女が、互いにその人権を尊重しつつ責任も分かち合い、性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮することができる男女共同参画社会の実現は、緊要な課題となっている。

このような状況にかんがみ、男女共同参画社会の実現を21世紀の我が国社会を決定する最重要課題と位置付け、社会のあらゆる分野において、男女共同参画社会の形成の促進に関する施策の推進を図っていくことが重要である。 (男女共同参画社会基本法前文より)

男女共同参画社会の6つの基本理念

1.男女の人権の尊重

個人としての尊厳を重んじ、男女の差別をなくし、女性も男性もひとりの人間として能力を発揮できる機会を確保します。

2.社会における制度又は慣行についての配慮

固定的な役割分担意識にとらわれず、男女が様々な活動ができるように社会の制度や慣行の在り方を見直します。

3.方針の決定・計画の立案等への共同参画

男女が社会の対等のパートナーとして、いろいろな方針の決定に共同して参画できる機会を確保します。

4.家庭生活における活動とその他の活動の両立支援

男女が互いに協力し、社会の支援を受けながら、家庭生活と仕事や学習、地域活動等の活動を両立できるようにします。

5.男女の生涯を通じた健康の確保

男女が互いの性を理解し、尊重するとともに、妊娠、出産等に関し、生涯を通じて健康的な生活を送れるよう自らの意思が尊重されるようにします。

6.国際的理解と協力の下での推進

他の国々や、国際社会の取組みに協調して進めます。

衆議院の女性議員は過去最多の54人に 一政策や方針の決定に女性も参画を



政治は「おじさんたちがやるもの」と思っていた

8月30日の衆議院議員総選挙では、過去最多の54人(全議席の11%)の女性議員が誕生しました。しかし、世界と比べれば、女性議員の比率は、まだまだ低い水準にあります。ある新聞では、当選した女性議員の談話として、立候補前には政治は「おじさんたちがやるもの」と思っていたとの記事が掲載されていました。男女共同参画社会基本法では、「男女共同参画社会とは、男女が、…、自らの意思によって社会のあらゆる分野に参画できる機会が確保され」ることとしています。私たちの生活に関わる重要な政策について、今や労働力の4割、国民の半分を占める女性も加わり、男女とともに考え決定していった方が、性別に関係なく、ひとり一人が活躍できる社会になり、国の活力を維持し発展することができるのではないのでしょうか。

議員でなくても、私たちの暮らしの中では、地域のこと、学校のことなど、重要事項を決定する場面がいろいろあります。まずは、身近なことから男女一緒に社会をつくることを考えてみませんか。

<参考>

世界と比べると、まだまだ男女の格差は大きいようです。

◆ジェンダー・エンパワーメント指数の国際比較

人間開発計画(UNDP)「人間開発報告書」(2009)より

順位	国名	順位	国名
1	スウェーデン	:	:
2	ノルウェー	17	フランス
3	フィンランド	18	アメリカ
4	デンマーク	:	:
5	オランダ	57	日本

10年前の報告では、日本は38位でした。年々順位が低下しています。

(注) GEM:ジェンダー・エンパワーメント指数

女性が政治及び経済活動に参加し、意思決定に参加できるかを測る指数。



インフォメーション

豊橋市男女共同参画センター愛称決定! 愛称は、『パルモ』に決定しました。

〔パルモ〕

友達(pai)の輪を広げ、男(ひと)と女(ひと)の調和(harmony)により男女共同参画社会の実現を目指す施設であり、男女共同参画行動計画「ハーモニープラン」を推進するための拠点施設であることを表す「パルハーモニー」を、呼びやすく馴染みやすくした言葉です。

(4月より、豊橋市女性会館は、豊橋市男女共同参画センターに名称を変更しました。)



〒441-8075 豊橋市神野ふ頭町3-22
ライフポートとよはし内
電話.0532-33-2800・33-2822

